



問い合わせ 西区 健康福祉課 地域福祉・高齢介護グループ
(☎025-264-7315)

超高齢社会や核家族化が進み、困りごとを抱えたまま悩んでいる人がいます。いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちづくりのため、地域住民同士での支え合い活動が大切です。今号では、支え合い活動に取り組む人たちを紹介します。

あなたの支えで 西区を住みよいまちに



支え合い活動ってなんだろう？

支え合い活動は、地域住民同士がお互いに声をかけ合い、日常生活の困りごとの支援を行う活動です。西区内では、自治会やコミュニティ協議会などの地域団体や、有志団体の活動が広がっています。

この活動が「地域のつながり」を強め、住みよいまちになっていきます。

主な活動例



心配な人は専門機関につないで、一緒に支える

地域で広がる支え合い活動 私たちが支えています

坂井輪中学校区まちづくり協議会

主な活動内容 ごみ出し支援「さかい輪ふれあい収集」

2つのチームで週に3回、利用者のご自宅を一軒一軒回って、ごみ出しの支援を行っています。有償で行っているため、気兼ねなく利用できると言われていました。

活動を始めたきっかけは？

身近な生活の困りごととして、足腰が弱くなり、ごみ出しに行けないという声を聞き、支援を始めました。ご近所さんだからこそ頼みにくいという課題があったので、広域的に行う必要性を感じ、コミュニティ協議会の活動として行っています。



同協議会 かじわらよしのり 梶原宜教さん



2チームで1日約70件の依頼を受けて活動しています

手がいっぱいでも断らない！

希望している人に支援の手をつなぐために、依頼があれば断らずに活動しています。玄関前のごみ収集ボックスに感謝の手紙が入っていることがあり、地域の支え合いは「地域のつながり」として大事な活動だと実感しています。

また、ごみがなくても必ず声をかけています。日ごろのつながりがあるからこそ、小さな異変に気付くことができ、いざという時にすぐに対応できます。

コミュニケーションサポート わんのみみ

主な活動内容 家事代行、通院の付き添い

介護認定を受けるまでのサポートや専門機関へのつなぎ役として、できる支援を行っています。

活動を始めたきっかけは？

ご近所で、一人暮らし世帯などが生活の手助けを必要としている声を聞き、無理のない範囲でやってみようと思いました。自分で抱え込まないために、団体を立ち上げ、有償で活動しています。



同会 ゆかわみゆき 湯川美幸さん



通院の付き添い 利用者からは「いつも助かる」という感謝の言葉が

支え合い活動をする人が増えてほしい

支え合い活動をしていると、利用者から感謝されたり、何気ない一言に感動したりして、その時々で「心が動く」ことがあります。人の心の中の明るさや優しさに触れることが活動の原動力になっています。活動する時は地域包括支援センターなどの専門機関に相談するとよいと思います。多くの人と連携して住みよいまちになることを願っています。

地域の支え合いを考えてみませんか？

あなたの支えを求めている人がいます

あなたの地域は、困りごとを気軽に相談し合える地域でしょうか？また、近所の人を支えたいけれど、どのように活動したらよいか迷っていませんか？

西区では、各地区を担当している支え合いのしくみづくり推進員が相談に応じています。また、支え合いの始め方や助成制度、取り組み事例などを掲載している「支え合いのしくみづくりガイドブック」も配布しています(区ホームページ(右の二次元コード)にも掲載)。ぜひ、ご活用ください。



支え合いのしくみづくり推進員に取り組みについて相談したい

○小針・小新圏域(関屋中学校区の一部を含む) (☎025-201-1351)

○坂井輪圏域(☎025-211-8084)

○五十嵐圏域(☎090-7755-6870)

○黒崎圏域(☎090-4203-4839)

○内野・赤塚・中野小屋圏域(☎025-264-3377)

西区全体の取り組みについて詳しく知りたい

○西区健康福祉課地域福祉・高齢介護グループ(☎025-264-7315)

○西区社会福祉協議会(☎025-211-1630)

＼私たちにご相談ください！



○今号掲載の情報は11月14日時点のものです。新型コロナウイルスの感染状況により催し等を中止する場合があります。開催状況はそれぞれの問い合わせ先までご確認ください

○催しに参加する場合は、それぞれで実施される感染対策を確認し、徹底をお願いします

まちの話題 TOWN TOPICS

身近な情報をお知らせください ☎264-7180 地域課 広報・広聴担当まで

子どもの「もしも」に備える

ひまわり隊と学ぼう



10月12日、坂井輪児童館で新潟市消防団西方面隊の女性消防団員、通称「ひまわり隊」が、乳幼児の心肺蘇生、AED体験、誤飲・怪我などの応急手当、防災グッズの紹介など、子どもの「もしも」に備える講習を行いました。

ひまわり隊の磯部部長は「もしもに備えるには普段の行動が大切。お住まいの地域でAEDが設置してある場所を知っておきましょう」と話しました。参加者の齋藤さんは「AEDや誤飲時の対策を実際にやってみてイメージがつかめた。もしそうなったとき体が動くといいな」と話していました。

ストーブ火災を防ぎましょう

問い合わせ 西消防署 市民安全課 予防調査係 ☎025-262-2119

これからの季節、暖房器具の本格使用が始まります。ストーブの上に洗濯物を干さない、消火を確認してから給油を行うなど、暖房器具を適切に使用し、火災を防ぎましょう。



特殊詐欺に注意!! 被害件数市内ワースト1位

西区では、令和4年9月末時点での特殊詐欺被害件数が10件と、市内ワースト1位です。知らない番号や息子をかたる人物からの電話でお金を要求された場合は、いったん落ち着いて、家族、区役所、警察に相談しましょう。

相談はこちら

新潟県警察 けいさつ相談室 ☎#9110
新潟西警察署 ☎025-260-0110
西区 総務課 安心安全係 ☎025-264-7120

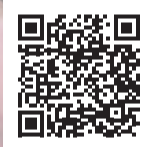
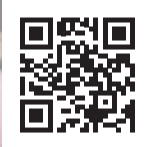
いもジェンヌの季節になりました

問い合わせ 西区 農政商工課 食と産業振興室 ☎025-264-7623

いもジェンヌのお得な情報がいっぱい

いもジェンヌを通じた生産地域の活性化のために、生産者やJA新潟かがやき、商工会、西区農政商工課で、「いもジェンヌ農商工連携協議会」を組織しています。

同協議会では、「いもジェンヌ情報サイト」や「いもジェンヌちゃんのインスタグラム」(下の二次元コード)で、イベントやキャンペーン、料理レシピなどを発信しています。ぜひ、ご覧ください。



@imosienne

いもジェンヌちゃんのインスタグラム

いもジェンヌまつり

日時 17日(土)、12月18日(日) 午前9時30分~午後3時

会場

ファーマーズ・マーケットいっぺこ~と(亀貝3066)

内容

いもジェンヌ生芋・焼いもの販売 こいもの詰め放題
ガラポン抽選会 いもジェンヌを使ったスイーツの販売
いもジェンヌを使った総菜・ジェラート・大判焼きの販売

感染対策を確認し、徹底をお願いします

HEALTH & WELFARE 健康と福祉

健康相談

最近の健診結果のある人はお持ちください。

Table with columns: 12月, 時間, 会場, 問い合わせ・申し込み. Rows for dates 8, 15, 20, 22.

乳幼児に関する育児相談

●は栄養相談 ★は歯科相談あり 持ち物 母子健康手帳、バスタオル 申し込み 12月1日(木)から

Table with columns: 12月, 時間, 定員(先着), 会場, 問い合わせ・申し込み. Rows for dates 13, 21.

妊婦歯科健診

Table with columns: 12月, 受付時間, 会場, 定員(先着). Rows for dates 5, 23.

持ち物 母子健康手帳、妊婦歯科健診受診票 申し込み 23日(祝)から新潟市役所コールセンター(☎025-243-4894)

1歳誕生歯科健診

持ち物 母子健康手帳、問診票、バスタオル(希望者はフッ化物塗布料1,020円)

問い合わせ 西区健康福祉課健康増進係 (☎025-264-7423)

★案内と問診票は対象者に郵送します ★都合がつかない場合はお問い合わせください

新型コロナウイルス感染症の影響により、事業実施が困難となった場合は、西区役所ホームページや西区役所公式ツイッター、にしっこはぐくみLINKなどでお知らせします。

坂井輪児童館

寺尾上3-10-42 ☎025-269-3154 開館時間 ①午前9時15分~10時15分 ②午前10時30分~11時30分 ③午後2時~3時 ④午後3時15分~4時15分 定員 各時間 先着10人(平日の①②は、乳幼児と保護者のみの利用) 休館日 月曜(祝日の場合は翌日) 29(火)、12月2日(金)の①②、25日(金)の③④、12月1日(木)の①~④は入館できません。

★子育て講座 こころとことばを育てよう

日時 12月9日(金)午前10時30分~11時30分 内容 こころと言葉の発達について 対象 乳幼児とその保護者 先着5組(保護者のみの参加可) 申し込み 電話で同館

★児童館お楽しみ会

日時 12月18日(日)午前10時30分~11時30分 内容 カラフルエプロンさんによる人形劇など 対象 3歳以上の幼児とその保護者、小学生 先着15人 申し込み 電話で同館

年に一度の特定健診があなたの健康を守ります

問い合わせ 西区 健康福祉課 健康増進係 (☎025-264-7433)

特定健康診査(特定健診)は、生活習慣病の発症や悪化を予防するための大切な健診です。目には見えない「からだ」の状態を健診で確認することが、健康に暮らせる未来につながります。

受診には受診券が必要です

国民健康保険加入者、後期高齢者医療制度加入者、生活保護受給者が特定健診を受診する際は、市が発行する「特定健康診査・がん検診受診券」が必要です。お手元がない場合は、区役所健康福祉課、または地域保健福祉センターで発行します。

詳しくは、受診券に同封の「検診いつ得?」で確認できます。



情報プラザ

日=日時 場=会場 内=内容
 講=講師 人=対象・定員 持=持ち物
 参=参加費(記載のないものは無料)
 申=申し込み 問=問い合わせ

★メールでの問い合わせ、申し込みは、携帯電話の迷惑メール対策(ドメイン拒否)などにより、担当課から返信できない場合があります。送信する前に設定の確認・変更をお願いします。
 ★FAX・メールでの申し込みで、特に記載のないものは、住所、氏名、電話番号を明記してください。

お知らせ

新潟市ファミリー・サポート・センター入会説明会

「ファミサポ」では、子どもの預かりや送迎を行う子育て支援を行っています。支援を受けたい人のほか、支援したい人も登録できます。
 日12月13日(火)午前10時から
 ※説明会は1時間程度。その後希望者のみ登録手続き
 場西新潟市民会館
 人先着5人
 持運転免許証など現住所が確認できるもの、保護者の写真(3号×2.5号)2枚
 申新潟市ファミリー・サポート・センター(☎025-248-7178)

第8回西区自治協議会

傍聴を希望する人は直接会場へお越しください。なお、会議の概要や資料は、区政情報コーナーや区ホームページでご覧になれます。
 日11月29日(火)午後3時から
 場西区役所健康センター棟1階大会議室
 人先着10人
 問西区地域課企画・地域振興担当(☎025-264-7161)

地形図の現地調査にご協力ください

西区の地形図作成のため、現地調査を実施します。土地の状況や施設の名称などを確認するため、市の委託を受けた測量従事者が、敷地内に立ち入ることがあります。測量従事者は身分証を携帯しています。
 日令和5年3月中旬まで
 場金巻・木場地区
 問都市政策部都市計画課(☎025-226-2679)

催し

おはなしのじかん

会場	12月	時間	内容
坂井輪図書館	10日(土)	10:30~10:50	絵本の読み聞かせ、ほか
	12日(月)	10:30~10:45 11:00~11:15	
	24日(土)	10:30~10:50	
	26日(月)	10:30~10:45 11:00~11:15	
黒埼図書館	毎週水曜(7日は休み)	10:30~10:50	絵本の読み聞かせ、21日(水)は赤ちゃん向けわらわらうた、ほか
	17日(土)		
内野図書館	毎週金曜(30日は休み)	10:30~12:00(希望の時間に1組10分程度)	絵本の読み聞かせ、ほか
西内野地区図書室	10日(土)	14:00~14:20	絵本の読み聞かせ、ほか
	24日(土)		

問坂井輪図書館(☎025-260-3242)
 黒埼図書館(☎025-377-5300)
 内野図書館(☎025-261-0032)
 ※西内野地区図書室は、坂井輪図書館へ

公民館

小針青山公民館 ☎025-230-1071
 〒950-2022 小針2-24-1 第4月曜休館
 メール kobariaoyama.co@city.niigata.lg.jp

◆西新潟オープンカレッジ 地域学部
 日12月8日(木)午後1時30分~3時30分
 内近年の発掘調査について
 講市文化財センター職員
 人先着60人
 参500円
 申12月3日(土)までに電話で同館

◆子どもの発達障がいとともに育っていくための基本を学ぶ
 日12月15日(木)午前10時~正午
 講長澤正樹(新潟大学教職大学院 教授)
 人先着30人
 申あす21日(月)~12月8日(木)に電話で同館

西地区公民館 ☎025-261-0031
 〒950-2112 内野町603
 メール nishi.co@city.niigata.lg.jp

◆うちのDEシネマ
 直接会場へお越しください。
 日11月25日(金)午後1時30分から
 内シェーン(118分)
 人先着50人

◆おもちゃ病院in西地区公民館
 直接会場へお越しください。
 日12月4日(日)午後1時~3時
 参実費負担の場合あり

黒埼地区公民館 ☎025-377-1420
 〒950-1115 鳥原909-1
 メール kurosaki.co@city.niigata.lg.jp

◆カプラ®のじかん
 直接会場へお越しください。
 日11月27日(日)午前10時~11時30分
 人幼児とその保護者、小学生

◆おもちゃ病院in黒埼地区公民館
 直接会場へお越しください。
 日11月27日(日)午後1時~3時
 参実費負担の場合あり

◆みんなで選ぶ上映会
 投票で選ばれた作品を上映します。直接会場へお越しください。
 日11月30日(水)午後1時30分から
 内おくりびと(130分)

◆男の料理 簡単パッククッキング
 日12月7日(水)午前10時~正午
 内ポリ袋を使った簡単クッキング
 人男性 先着10人
 持エプロン、三角巾、布巾、手ふきタオル
 参500円(材料代)
 申あす21日(月)~12月1日(木)に電話で同館

◆パパと作ろう! シルバーペンダント
 好きな文字を入れて自分だけの銀のペンダントを作ります。
 日12月11日(日)午前10時~正午
 講内田岳志(1級貴金属装身具製作技能士)
 人小学生と父親 5組(応募多数の場合、抽選。子ども2人まで)
 参子ども2人の場合のみ550円(材料代)
 申25日(金)までに新潟市電子申請サービス「かんたん申込み」(右の二次元コード)または電話で同館

坂井輪地区公民館 ☎025-269-2043
 〒950-2055 寺尾上3-1-1
 メール sakaiwa.co@city.niigata.lg.jp

◆さかいわちいさな映画館
 直接会場へお越しください。
 日12月2日(金)午後1時30分から
 内巴里のアメリカ人(113分)
 人先着30人

◆箏にチャレンジ
 直接会場へお越しください。
 日12月4日(日)午後1時30分~2時30分
 内小・中学生による箏の発表会と演奏体験

ふれあい掲示板
 市民グループなどから寄せられた催し物案内を掲載しています。詳細は、主催者にお問い合わせください。

真柄ふれ愛トリオコンサート
 日12月1日(木)午後2時~3時30分
 場新潟ユニゾンプラザ(中央区上所2)
 内奥村愛(バイオリン)、奥村景(チェロ)、山宮るり子(ハープ)によるトリオコンサート
 人先着100人
 申公益財団法人真柄福祉財団(☎025-378-8460)

絵の具であそぼう!
 紙と紙で絵の具をはさみ、ギュッと押したらどんな模様ができるかな?
 日12月4日(日)午前10時30分~正午
 場坂井輪地区公民館
 人3歳~小学生とその保護者 先着30組(小学生だけの参加可)
 持はさみ、スティックのり、汚れてもよい服装
 参500円(材料代)
 申電話またはメール(ikko5152@gmail.com)で子育て支援「ピバ!ばんびーの」・池(☎090-2991-9978)

壊れたおもちゃを一緒に診断しましょう
 直接会場へお越しください。
 日12月4日(日)午後1時~3時
 場イオン新潟青山店2階コミュニティ広場(青山2)
 参実費負担の場合あり
 問おもちゃ病院にいがた西(eco@gf.mods.jp)

24時間DV・セクハラホットライン
 DVや虐待、セクハラなどで悩んでいる女性や子どもからの電話相談を受け付けます。秘密は固く守られます。
 日12月7日(水)正午~8日(木)正午
 申NPO法人ウィメンズサポートセンターにいがた(☎025-201-4556、025-201-4557)

新潟県カウンセリング協会 傾聴の会 無料カウンセリング
 夫婦、家族、仕事、転職、人間関係など、さまざまな悩みに心理カウンセラーが対応します。
 日12月11日(日)、25日(日)午前9時~正午(1人50分)
 場クロスパルにいがた(中央区礎町通3)
 人各回先着10人
 申実施日前日までに電話で同会(☎025-374-6544)

河川美化啓発ポスターコンクール 受賞者決定

問い合わせ 西区 区民生活課 生活環境係(☎025-264-7261)

西川をはじめとした地域を流れる川の環境美化に関心をもってもらうと、西区と西蒲区の小学生を対象に河川美化啓発ポスターコンクールを実施しました。179点の応募の中から、西区長賞5点を紹介します。また、区内の2会場で優秀賞と合せて作品の展示会を開催します。ぜひ、ご覧ください。

作品の展示会

イオン新潟西店 1階フードコート 日12月4日(日)まで
 内野まちづくりセンター 1階交流スペース 日12月7日(水)~15日(木)



寺尾颯馬さん(内野小2年)

「まもろう!川のいのち」
 どうとくの時間に、「しぜんを大切にしよう」というべんきょうをしました。学校の近くの西川もきれいにして、生きものがたくさんそだつといいなと思い、ポスターをかきました。元気におよぐメダカをかくのをがんばりました。



高橋凱さん(内野小2年)

「みんなの大切な川」
 ぼくの学校の近くには、西川がながれていてます。ぼくは、虫とりがすきなので、西川で大きなトンボをとれたらいいなと思い、ポスターをかきました。トンボのようをくふうしました。じょうずにかけてよかったです。



齋藤史典さん(赤塚小2年)

「川を大切にしよう」
 ぼくは、川の生きものかんさつ会に弟とさんかしました。たくさん生きものがすんでいるきれいな川をこれからもまもりたいです。ハグロトンボとナマズとコイが本ものに見えるようにていねいにかきました。



頓所遙乃さん(赤塚小2年)

「川をたいせつに」
 わたしは、とう校の時に友だちとまち合わせをしている川の絵をかきました。川には、カモがおよいでいて、山もよく見えていいけしきです。川やカモがいきいきいられるように、わたしもできることをしたいと思います。



仁多見日葵さん(五十嵐小1年)

「川のさかながごみをたべちゃう」
 西川を見たら、川が緑色でにごっていて、魚さんたちは苦しいかなあと思いました。きれいな川になって、魚さんたちが気持ちよくなるといいなあ、と思って絵をかきました。